

2025年7月14日

「ベルリンフィル12人のチェリストたち 結成50周年記念公演」に特別協賛しました

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長：藏田 順）は、2025年7月13日（日）にサントリーホール（赤坂）で開催された「ベルリンフィル12人のチェリストたち 結成50周年記念公演」に特別協賛しました。

1972年に結成した「ベルリンフィル12人のチェリストたち」は、結成50周年となる2022年に、盛大な来日記念ツアーを予定していましたが、世界を襲ったコロナ禍により開催を見送りました。しかし、節目となる公演の実現にかけるチェリストたちの強い想いにより、2018年以来7年ぶりに実現した今回のステージは、あらためて「結成50周年記念公演」と題して開催されることとなりました。

世界最高峰のオーケストラであるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のチェロ・セクションで構成される「ベルリンフィル12人のチェリストたち」は、チェロのみという極めてユニークな編成ながら、その粋をはるかに超えた音の広がりや奥深さで、世界に感動を与え続けています。

「ベルリンフィル12人のチェリストたち」の最初の公演は、日本の早稲田大学大隈講堂にて、1973年10月26日に行われました。彼らのために作曲された最初のオリジナル楽曲、ボリス・ブラッハーの「ブルース、エスパニョーラ、ルンバ・フィルハーモニカ」は、この公演で披露された後、世界へと羽ばたいていきました。

今回の公演では、同曲を含めたオリジナル楽曲のほか、クラシック、シャンソン、映画音楽、ジャズ、日本民謡など、国境もジャンルも超越した様々な楽曲が、超絶的かつ円熟味のあるテクニックによって演奏され、“12人”の結成50周年の集大成として、聴衆を魅了しました。

当社は、今後も世界一流の芸術・文化を紹介する文化貢献活動に継続的に取り組み、MS&ADインシュアランス グループが目指す「レジリエントでサステナブルな社会」の実現に貢献してまいります。



公演の様子（サントリーホール・大ホール）

< 本件に関するお問い合わせ先 >

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社 経営企画部 広報担当 電話：03-3279-9001



公演概要

公 演 名：三井住友海上プライマリー生命 *Presents*

ベルリンフィル12人のチェリストたち 結成50周年記念公演

日 時：2025年7月13日（日）14：00開演

会 場：サントリーホール（赤坂）

主 催：株式会社日本経済新聞社

特別協賛：三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

協 力：NOAH

後 援：ドイツ連邦共和国大使館

招 聘：Aspen

<プログラム>

- ユリウス・クレンゲル : 12人のチェロのための《讃歌》 作品. 57
- ボリス・ブラッハー : ブルース、エスパニョーラ、ルンバ・フィルハーモニカ
(1972/73)
- ガブリエル・フォーレ : パヴァーヌ 作品50
[ヴィルヘルム・カイザー＝リンデマン 編]
- ジョルジュ・ユルメール : ピガール [ダヴィット・リニカー 編]
- ジェームズ・ホーナー : タイタニック/メイン・テーマ
[ヴィルヘルム・カイザー＝リンデマン 編]
- シュテファン・コンツ : スウィング・オン・ドヴォルザーク (ユーモレスク)
- アストル・ピアソラ : 天使の死、天使のミロンガ、天使の復活 《天使の組曲》より
[ホセ・カルリ 編]
- 三枝成彰 (編曲) : こんびらふねふね [日本民謡]、荒城の月 [瀧 廉太郎]
- ジャン・フランセ : プレスト 《朝の歌》より
- ピエール・ルイギ : ばら色の人生 [ヴィルヘルム・カイザー＝リンデマン 編]
(エディット・ピアフ)
- ジョージ・ガーシュウィン : クラップ・ヨー・ハンズ 『パリの恋人』より
[ミハイル・ツィガトキン 編]
- フアン・ティゾール/
デューク・エリントン : キャラバン [ヴィルヘルム・カイザー＝リンデマン 編]
- (アンコール)
- ヘンリー・マンシーニ : ピンクパンサーのテーマ 『ピンクパンサー』より
[ヴィルヘルム・カイザー＝リンデマン 編]
- アストル・ピアソラ : リベルタンゴ 『タンゴ・レッスン』より [ホセ・カルリ 編]
- ビートルズ : イエスタデイ [三枝成彰 編]
(ジョン・レノン、ポール・マッカートニー)